

2018 年 11 月 1 日

検索 TIPS 人工知能研究の 2017 年の動向を検索してみました。

JDreamIIIの検索事例のご紹介を行います。今回は JDreamIIIのサービスメニューの一つであるスタンダード SDI で購読数を伸ばしているテーマ“JS0486「人工知能（応用）」“を取り上げ、検索してみました。

この分野はホットなテーマということもあり、発行文献数が非常に多く JSTPlus のみで 135 万件の件数がヒットしますので、2017 年に更新された原著論文という集合に限定した、4,352 件の結果を機関別文献数、分類別割合、文献数上位 5 機関における分類別件数を可視化しました。

### ■検索式

検索対象ファイル： JSTPlus

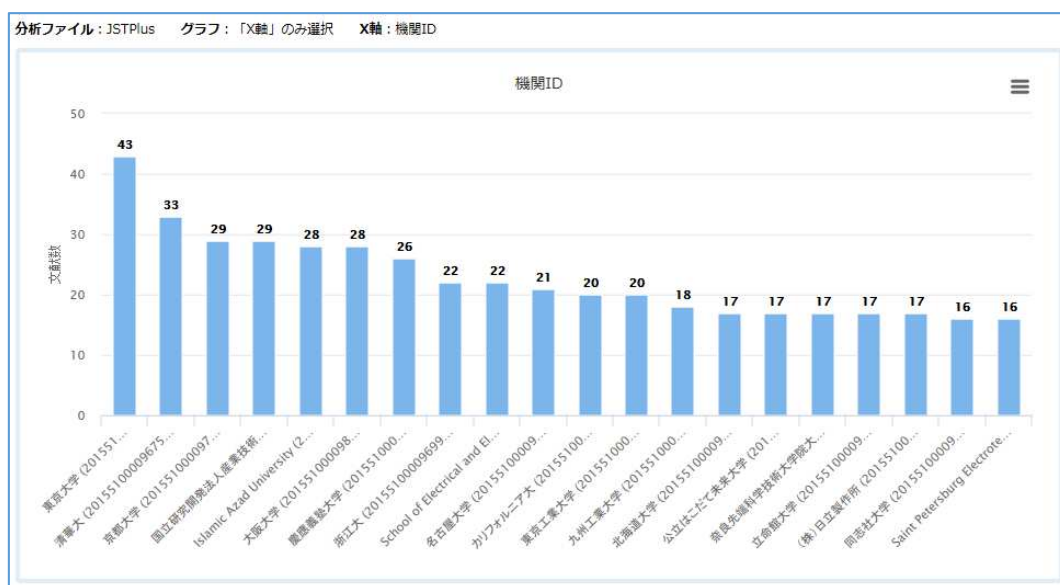
検索式：“JS0486「人工知能（応用）」“の検索式を利用

※人工知能：JST シソーラス用語に収録されています。

2017 年更新データに限定：L 番号 AND 201701-201748/RG

原著論文に限定：L 番号 AND (a1/DT)

検索した結果、このテーマの機関 ID 別ランキングは東京大学、清華大学、京都大学、産総研、Islamic Azad University の順であった。



機関 ID 別文献発行数

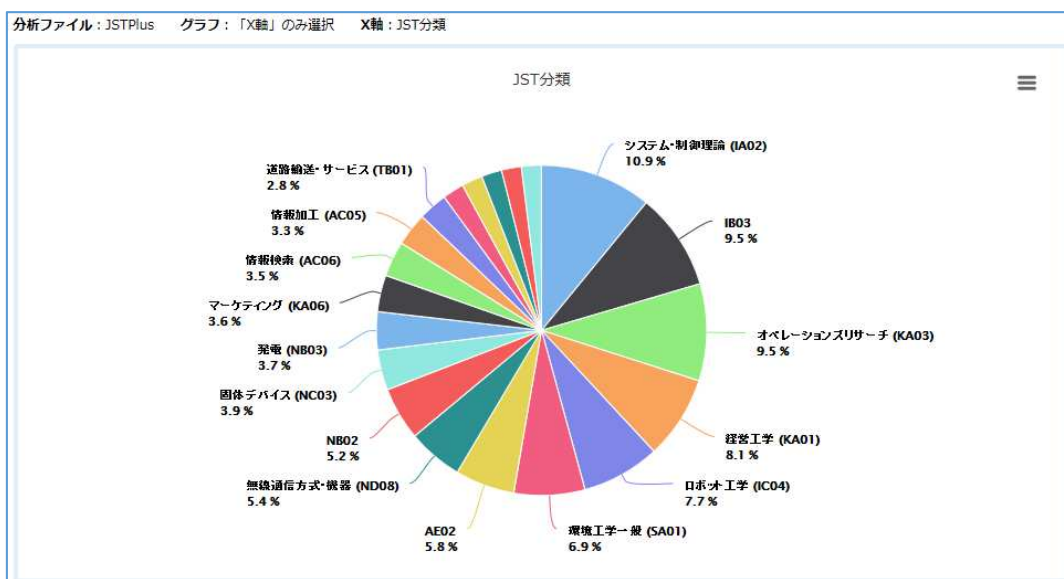
この上位 5 機関の研究分野（応用的分野）を JST 分類から確認してみました。  
 なお応用分野とは、JST 分類で人工知能が含まれる J：情報工学分野の分類を除き、他の分類が付与されている文献を応用分野と規定しました。



文献数上位 5 機関における分類別件数

各大学での特徴が見え、東京大学はロボットに AI を活用しており、京都大学では検索関連の AI 活用を行う文献が多数発行されていることが確認できます。

この応用分野を全体で確認するため円グラフで表示させました。結果、オペレーションや制御システムなどでの AI 研究、経営、マーケティングにおける AI 研究など、幅広い分野で AI が研究されていると判断できます。



分類別割合